

国語 第4学年 気持ちの変化に着目して読み、感想を書こう 検討会の想定問答

指摘 1: ねらいが曖昧ではないか。この単元で何を身に付けさせたいのか。

返し: 中心はC(1)エ「登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像すること」。単元の問いも本時の問いも、この「場面の移り変わりと結び付けて」を子どもの言葉にしたもの。合わせて(1)オとC(1)オ・カを評価する。

指摘 2: 評価規準は何か。どこで見るのか。

返し: 3観点で書いた。文末は国立教育政策研究所の参考資料に合わせ、知識・技能と思考・判断・表現は「～している」、態度は「～しようとしている」。知識・技能①は第2～3時の語句カード、思考・判断・表現①は第6時と第12時のノート、②③は第10～12時の文章と付箋、態度①は第10～12時の文章の見直しと振り返りで見る。

指摘 3: 言語活動は何か。

返し: C(2)イ「詩や物語などを読み、内容を説明したり、考えたことなどを伝え合ったりする活動」。場面ごとに気持ちを表に書いて根拠を挙げて説明し、終わりに単元の問いへの考えを文章にまとめて伝え合う。第12時の話し合いはA(1)オの「共通点や相違点に着目して」を使う。

指摘 4: 個に応じた指導はどうするのか。

返し: 読むのが苦手な子には本時の場面だけの拡大本文とルビ、線を引く叙述を一か所示す。書くのが苦手な子にはまとめの文の型を板書で示す。早く終わる子には語り手が誰の側にいるかを考える問い。第3の1(9)の「困難さに応じた指導内容や指導方法の工夫」に当たる。

指摘 5: ICTは使わないのか。

返し: 二つ想定している。気持ちの変化の表を共有の画面で作って全員の書き込みを一度に見ること、第12時の読み合いで文章を端末で見せ合うこと。第3の2(2)の「コンピュータや情報通信ネットワークを積極的に活用する機会」に当たる。端末が無ければ紙の表と付箋で同じことができる。

指摘 6: 教科書の手引きどおりでいいのか。独自性はあるのか。

返し: 手引きは指導要領の指導事項に沿って作られているので、外す理由はない。この指導案は指導事項から直接組んであり、どの会社の教科書でも使える。独自の所は、二人の気持ちを2行の表で最後まで並べて追うことと、語り手の側の移りを扱うこと。教材は第3の3(1)の「言語活動が十分行われるよう教材を選定する」に沿い、C(2)イに合う。

指摘 7: 全12時間はどの資料を基にしたのか。

返し: 光村図書出版の年間指導計画は、語句分類のコラムを含め全12時間を配当している。旧版の9時間案とは範囲を区別し、語句分類、人物の関係の再読、感想の推敲を加えた。各時の配分は本案の提案である。

指摘 8: 発問が多すぎないか。

返し: 本時の中心発問は「兵十の気持ちは、どこで、どう変わったか」の一つ。他は行動を確かめる問いと、止まった子への補助の問いで、全体には中心発問だけを板書する。(1)オの語句や(1)クの音読は、第3の1(3)にあるとおり思考・判断・表現に当たる事項の指導を通して指導するので、別の発問は立てない。

指摘 9: 板書はどう使うのか。

返し: 気持ちの変化の表を単元の最初から同じ形で掲示し、本時はその場面6の欄を埋める。行動を矢印でつないだ下に気持ちを書く構造は、C(1)エの「場面の移り変わりと結び付けて」をそのまま形にしたもの。子どもの考えの違いは左側に並べて残し、消さない。

指摘 10: 振り返りは何を書かせるのか。

返し: 「叙述から分かったこと」と「友達の考えを聞いて変わったこと・変わらなかったこと」の二つ。二つ目がC(1)カ「一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと」の評価場面。第3の1(1)の「主体的・対話的で深い学び」は、子ども自身が考えの変化を書くことで確かめる。

指摘 11：道徳の授業になっていないか。

返し：教訓を引き出す発問は置いていない。国語科で扱うのは「叙述を基に」気持ちを捉えること（C(1)イ）。道徳科との関連は第3の1(10)に「国語科の特質に応じて適切な指導をする」とあり、気持ちを叙述から想像することそのものが関連で、教訓にまとめる必要はない。教材の観点は第3の3(2)カ「生命を尊重し、他人を思いやる心」に当たる。

指摘 12：学習指導要領のどこに書いてあるのか。

返し：第2〔第3学年及び第4学年〕2内容C読むこと(1)イ・エ・オ・カと(2)イ、〔知識及び技能〕(1)オ・ク、学年の目標(2)(3)。原文は授業の設計図の「学習指導要領のどこに書いてあるか」の欄に載せた。

AIが作成した授業案です。授業での検証は未実施です。自校の教材・年間計画・学級の実態に合わせて確認してください。



Threads「三重でAI使うなら」(@mie_ai_katsuyo)
https://www.threads.com/@mie_ai_katsuyo

LINEオープンチャット
みえ先生ラボ

